

平成25年度
第1回

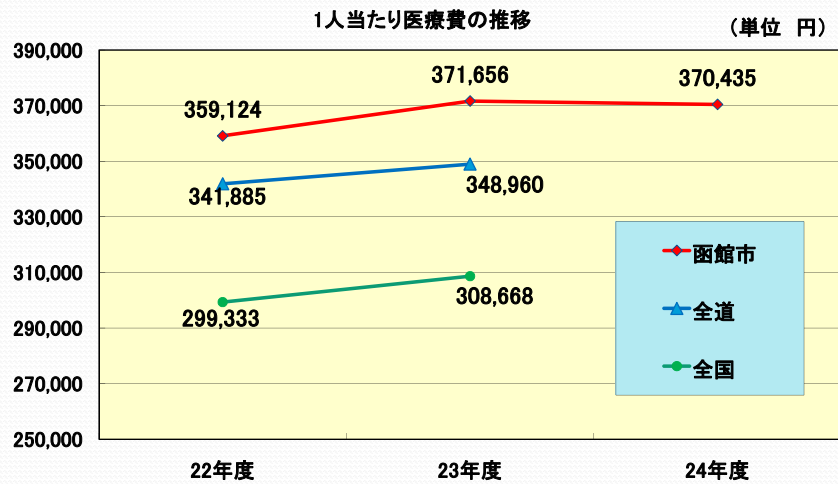
函館市
国民健康保険
運営協議会



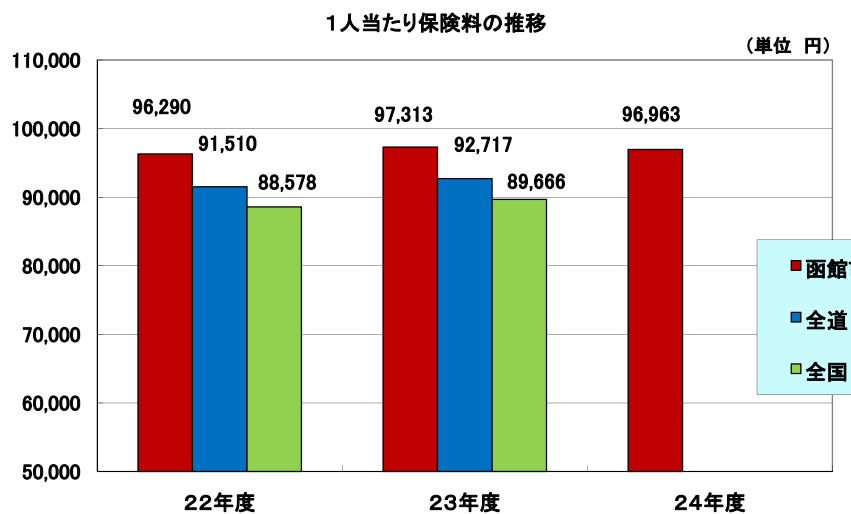
(1) 報告事項

ア 平成24年度函館市国民健康保険事業
特別会計決算の概要について

全道・全国と比較して医療費が高い傾向

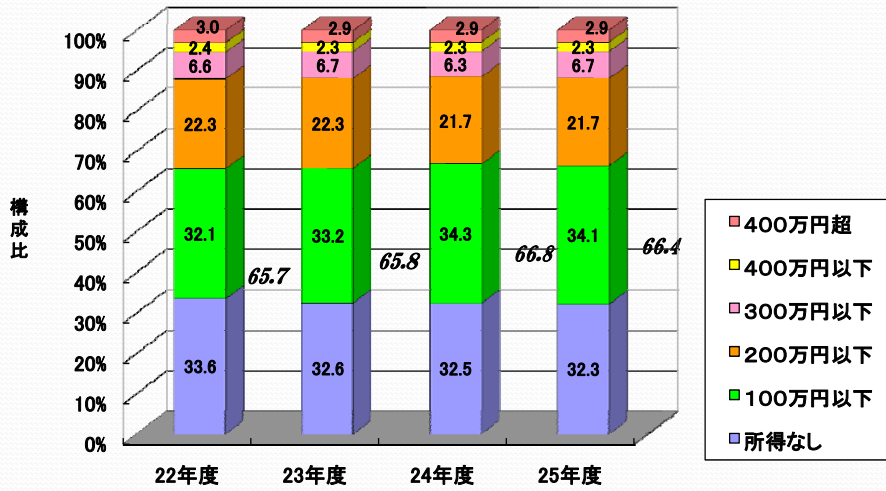


全道・全国と比較して保険料が高い傾向



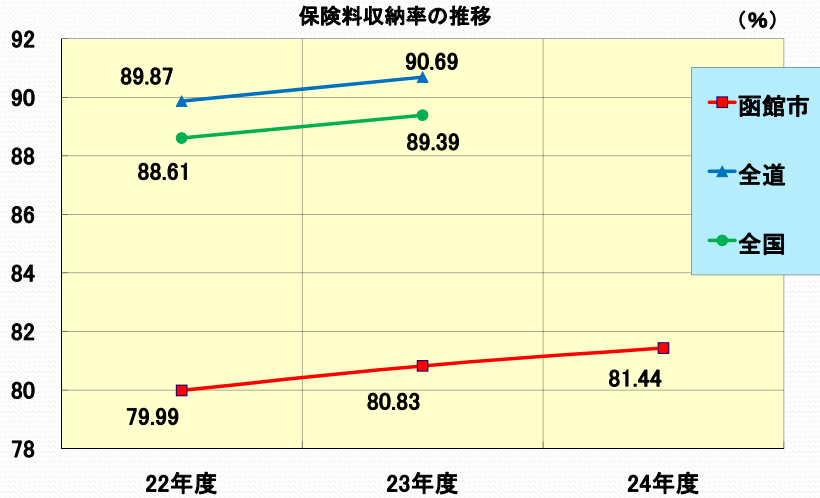
低所得層世帯が半数以上

所得階層別加入世帯の推移

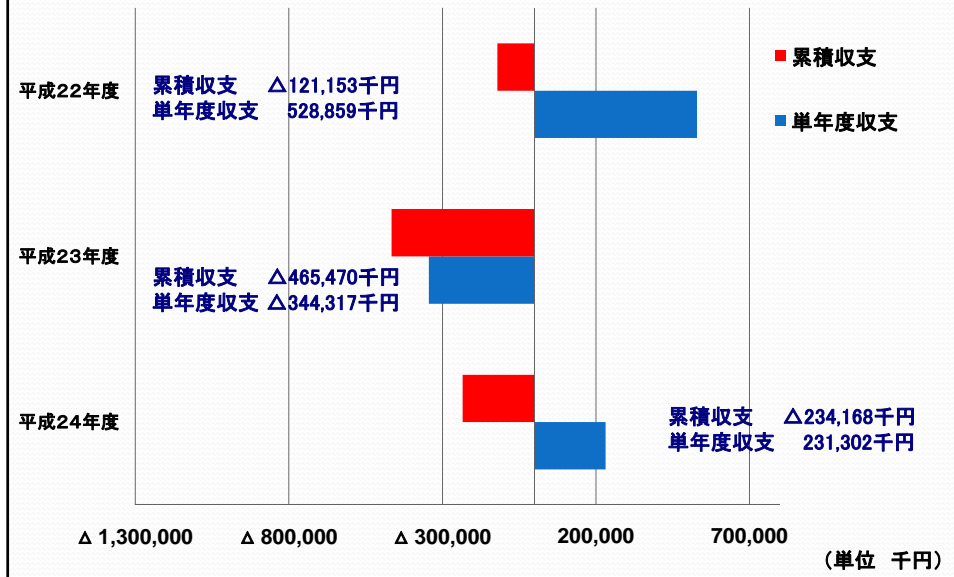


平成24年度保険料収納率は回復傾向

保険料収納率の推移



国保会計収支の推移



単年度収支(黒字)の主な要因

(マイナス要素)

- ・ 保険料収入減 $\Delta 8.0$ 億円
- ・ 補助金返還金 $\Delta 3.3$ 億円

(プラス要素)

- ・ 医療費不用額 6.9億円
- ・ 国保事業取り組みによる財源確保
 - ・ 国調整交付金(経営姿勢分)交付 2.8億円
 - ・ 退職振替による財源交付 1.7億円
- ・ その他 2.2億円

(収支)

- ・ 単年度収支(黒字) 2.3億円

イ 国民健康保険事業の取り組み状況について

①医療費適正化対策事業

	平成24年度	平成25年度
○後発医薬品の普及促進	差額通知の実施 「お願いカード」の配布	実施回数の拡大 「希望シール」の配布
○柔道整復施術療養費の適正化	患者へのアンケート実施	業者委託による本格実施

②保健事業

	平成24年度	平成25年度
○特定健康診査・保健指導の推進	実施率 ・特定健診 27.7% ・保健指導 9.1%	実施率(目標) ・特定健診 30% ・保健指導 20%
○脳ドック事業の推進	受診定員枠の拡大 (320名→350名)	応募要件(特定健診受診)の追加
○重複頻回受診者への適正受診指導	文書・訪問による保健指導の実施	継続実施

③資格適用適正化対策事業

	平成24年度	平成25年度
○保険資格の適正な把握	国保との2重加入の防止 無保険者の解消	継続実施
○退職被保険者等への適用	適用者 1,318人 財政効果額 1億7千万円	適用者 2,031人

④収納率向上対策事業

	平成24年度	平成25年度
○収納体制の強化	保険料収納担当参事等 3名の増員による体制強化	体制維持
○滞納処分の実施	滞納者への徹底した財産 調査による差押えの強化 ・差押件数 222件	タイヤロックによる自動車の 差押えに着手 ・差押件数 140件 (平成25年8月末現在)
○納付環境の整備	「ペイジー口座振替受付 サービス」の新規導入	「ペイジー口座振替受付 サービス」の拡大